

- 白鷹町では、継続的な林道の維持管理を行う事で適切な森林管理に努める方針。
- 令和元年度は、森林境界の明確化を行い森林整備を促したが令和2年度は林道の整備を行った。
  - ・ 林道開設に係る支障木伐採、用地の確保を実施
  - ・ 経常的な林道整備や災害に対応した林道整備を実施。
- 令和3年度においては、更に、森林整備に向けた取り組みを進めて行くこととしている。

### □ 事業内容

#### 1 森林環境保全整備事業

- ・ 森林環境の保全のため林道開設に向けた支障木の伐採、用地の確保を行った。

【事業費】 2,994千円 (うち譲与税2,900千円)

【実績】 林道開設95.4m

#### 2 林道整備事業

- ・ 経常的な林道整備や災害に対応した林道整備を行った。

【事業費】 5,896千円 (うち譲与税4,082千円)

【実績】 人工林間伐 約46ha

#### 3 森林総合利用施設管理事業費

- ・ 森林総合利用施設(白鷹町ふるさと森林公園)の管理に係る費用

【事業費】 3,228千円 (うち譲与税3,200千円)



(事業1：森林環境保全整備事業)



(事業1：森林環境保全整備事業)



(事業2：林道整備事業)

### □ 事業スキーム



### □ 工夫・留意した点

- ・ 新型コロナウイルス感染症と豪雨災害が発生し多くの事業が実施できない中、森林整備に重要な役割を果たす林道の確保に努めた。
- ・ 森林総合利用施設については、新型コロナウイルス感染症により利用者が減少したが森林と親しむ視点では、キャンプ場の利用など一定の成果が得られた。

### ◇ 基礎データ

①令和2年度譲与額	10,182千円
②私有林人工林面積(※1)	3,271ha
③林野率(※2)	63.7%
④人口(※3)	14,175人
⑤林業就業者数(※4)	11人

※1：「森林資源現況調査(林野庁、H29.3.31現在)」より、

※2：「2015農林業センサス」より、※3：「H27年国勢調査」より